

令和5年度

埼玉学園大学公開講座のご案内

テーマ:「with コロナ時代を自分らしく生きる—心理学からのヒント—」

		各講のタイトルと内容	講師、専門分野
第1講	10/7 (土)	with コロナ時代における多様性を考える	佐藤 洋輔 (人間学部 講師)
	14:00 ~ 15:00	近年、働き方やライフスタイル、家族の様式などがめまぐるしく変わりつつあります。「自分らしく生きる」とはどういうことか、心理学の観点から多様性をテーマに考えます。	博士 (心理学) 臨床心理学 LGBTのメンタルヘルス 社会的スティグマと偏見や差別
第2講	10/7 (土)	コンパッション-思いやりの力で苦境を乗り越える-	伊里 綾子 (人間学部 講師)
	15:30 ~ 16:30	「自他の苦しみを感じ取り、それを和らげ防ごうとする取り組み」のことをコンパッションといいます。近年、心理療法において注目されているコンパッションの力と、それを育む方法をご紹介します。	博士 (心理学) 臨床心理学・認知臨床心理学 抑うつ症状に関連する認知の特徴と、その改善の方法について
第3講	10/21 (土)	なぜ人は旅をするのか-with コロナ時代の観光に求められること-	川久保 惇 (人間学部 准教授)
	13:00 ~ 14:00	「なぜ、人は旅をするのか」と疑問に思ったことはないでしょうか?本講座では心理学をベースとした研究成果を紹介しながら、現在、そして未来の観光行動について考えます。	博士 (心理学) 観光心理学、社会心理学 観光行動に影響を及ぼす心理的要因の研究
第4講	10/21 (土)	心と身体の健康を目指して-認知症とその予防-	安崎 文子 (人間学部 教授)
	14:30 ~ 15:30	いつまでも心も体も元気でいたい、これは誰もが願うことです。とても難しい課題ですが、神経心理学の観点から、わずかですが日常生活で参考になることを考えます。	博士 (障害科学) 神経心理学、障害児 (者) 心理学 発達性吃音への認知神経心理学的介入、障害児者に対する認知神経心理学的リハビリテーション介入

- (1) 場 所:埼玉学園大学
- (2) 受 講 料:無 料
- (3) 定 員:100名 (先着順とし、定員になり次第締め切りとなります)
- (4) 対 象:埼玉県及び近隣都県に在住の方、埼玉学園大学・川口短期大学の学生、保証人、卒業生。
- (5) 申込期間:令和5年7月3日(月)~9月29日(金)
- (6) 申込方法:公開講座予約フォームよりお申し込みください



【お問い合わせ先】

埼玉学園大学 公開講座係

TEL:048-294-2111

WEB:<https://www.saigaku.ac.jp/extension/>